

バカボン一家から  
悟りを学ぶ

震災後の心の持ち様

人々を笑顔にする  
人気ギャグ漫画

昭和40年代に爆発的な人気を誇ったギャグ漫画「天才バカボン」。言わずと知れた、赤塚不二夫氏の不朽の名作です。

奇天烈なパパと美人なママ、天才児の弟ハジメちゃん、そしてお人よしで天然ボケな小学生バカボン。このバカボン一家が巻き起こすドタバタ劇には、今なお多くのファンがいます。その他にも、いつも掃除をしながら「おでかけですか?」と声をかけてくるレレのおじさん。何かにつけてピストルを連発するおまわりさんなど、強烈な個性のキャラクター達は、一度見たら忘れることができません。

「天才バカボン」といえばバカボンのパパの口ぐせを思い出す人も多いのではないで

## これでいいのだ

3月11日の東日本大震災から半年が経ちました。私たちの生活の中でこれで良いのかと迷ったり、何気ない事で落ち込んでしまう事は多いと思います。

私も震災後、さまざまなる方の積極的なボランティア活動に感動する反面、何もしていない自分へのあせりを感じていました。インストラクターとして教壇に立ち、また一方で一人の主婦として家族を支えなくてはならない日々がつづきました。そんな私の心情にやさしく語りかけてくれたのが、天才バカボンの「これでいいのだ」という言葉でした。

今なお不安の残る原発の問題など、まだまだ解決していない問題も数多くあります。しかしいつまでも後ろを向いているわけにはいきません。こんな時だからこそ、「これでいいのだ」とありのままを受け入れ、肯定する事により、前向きになれるよう努力していかなければなりません。震災から半年経った今、バカボンのパパから大切なこと教わったように思います。

(教育事業部 樋口淑美)



029(233)6143

www.lilyacademia.com

一人ひとりの学ぶ力が伸びる、毎日が楽しい学習塾!  
LA リリーアカデミア  
Lily Academia

塾生  
募集

- ・信頼と実績、リリーグループの学習塾
- ・パソコンだから実現できる、「わかりやすい」「楽しい」自立学習システム
- ・無料体験レッスン随時開催中!

